



イラク復興支援群活動報告

17. 4. 10

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 報 (4月10日)

◎ サマーワ主力

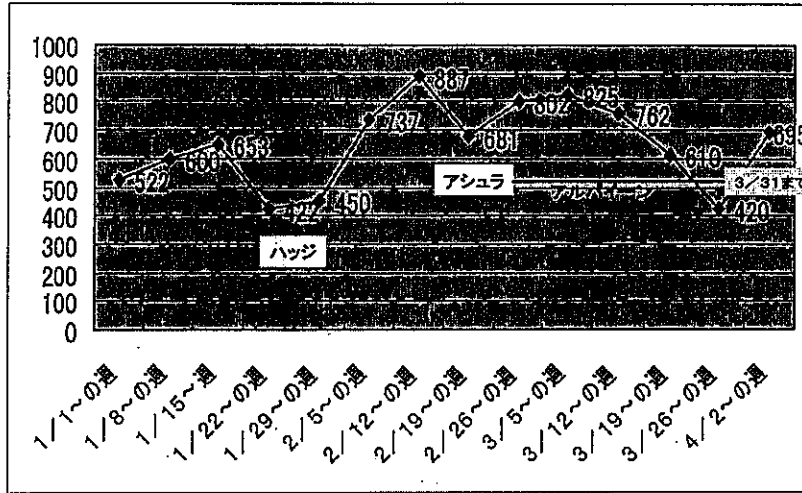
- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢： [REDACTED]
- 人道復興支援関連
 - ◆ 医療：母子病院医療技術指導（サマーワ）
 - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 学校の改修：
 - －ルメイサ女子中学校竣工式（ルメイサ）
 - 別紙第1「ルメイサ女子中学校竣工式」
 - －8カ所（ルメイサ、サマーワ×4、マジット、スウェイル、ナジミ）での役務作業
 - ・ 道路の改修：
 - －3カ所（サマーワ×3）での役務作業
 - ・ PHCの改修：
 - －シャファ、ハイダリア及びヒドルPHC現地偵察（サマーワ、ヒドル）
 - 別紙第2「ヒドルPHC現地偵察」
 - －3カ所（サマーワ、プサイヤ、ワルカ）での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
 - －ワルカ浄水場施工状況確認（ワルカ）
 - 別紙第3「ワルカ浄水場施工状況確認」
 - －3カ所（サマーワ×2、ワルカ）での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - －8カ所（サマーワ×7、ルメイサ）での役務作業
 - ・ 清掃事業関連施設の改修：
 - －1カ所（サマーワ）での役務作業
 - ◆ 人道復興関連物資等の輸送
 - ・ 寄付関連物資の輸送調整（宿营地）

全 報 (4月10日)

- 宿营地関連施設の整備
 - ・ 医務室耐弾補修作業
 - ・ 耐弾性強化施設構築作業（出島プレス地区）
 - ・ 耐弾CP機の整備
 - ・ コンテナ再配置作業
- その他
 - ・ 群長及び兼支隊副隊長、ルメイサ女子中学校竣工式参加
 - ・ 日英衛生担当者会同実施（宿营地）
別紙第4「日英衛生担当者会同」
 - ・ 対外発信関連：FUJ14月号原稿調整（宿营地）
 - ・ 供与RO浄水機により給水草延べ20両に対し約220t（約48,000人分）が配水された。
4月10日まで計約9,598t（約2,132,000人分）配水（4.5リットル/人・日換算）
 - ・ 4月10日現在の雇用人員
医療（PHC等）69名、学校修復320名、道路補修63名、青年・スポーツ関連174名、
清掃事業関連10名、給水関連7名、通訳58名、警備40名、給仕1名、ゴミ処理3名、
弁護士1名、アドバイザー1名、電気工等3名、T-レックス操作等2名

計889名

役員雇用人数の推移(週平均、金額除く)

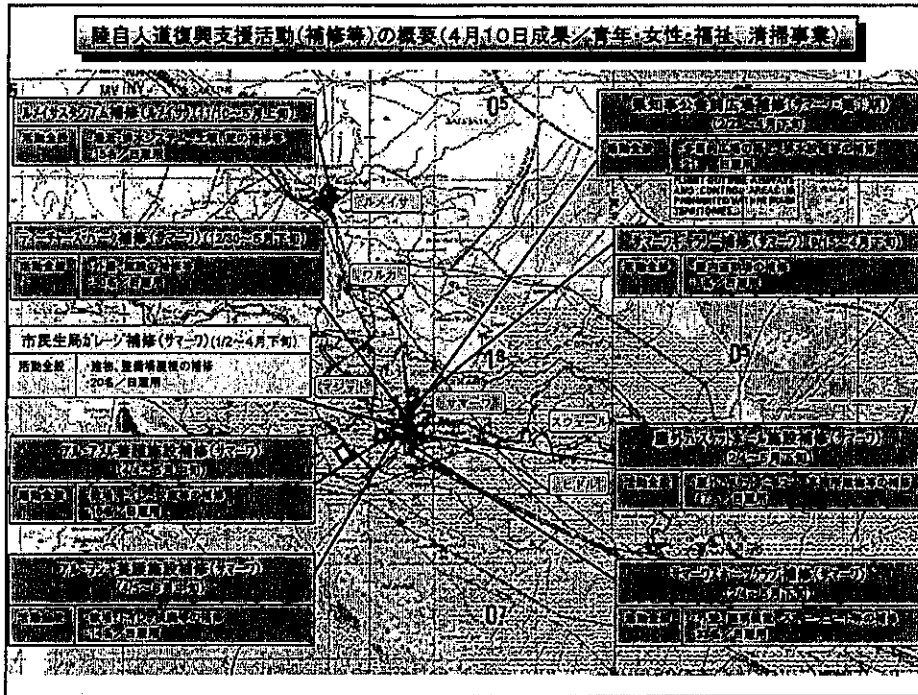


全 般 (4月10日)

- ① クウェート分遣班
 - ・ 現地偵察
 - ・ 支払業務
 - ・ バスラ業務調整・移動支援
- ② バクダッドLO
 - ・ 恒常業務
- ③ バスラLO
 - ・ 恒常業務
- ④ スミッティLO
 - ・ 恒常業務
- ⑤ クウェート大使館LO
 - ・ 恒常業務

障自人道復興支援活動(補修等)の概要(4月10日成果/学校)	
7M-ボラス小学校(サマー) (117～5月中旬) 活動人数: 校舎2階建て、電気配線の補修等 34名/日雇用 活動状況: 校舎2階建て、電気配線の補修等 34名/日雇用	アルルメイ女子中学校(ルルイ) (10/27～4月10日) 活動人数: 壁、トイレ、電気配線の補修等 0名/日雇用 活動状況: 竣工式実施 ALRU MEYI GIRLS' SCHOOL IMPROVED WASH ROOMS TERMINATED
7M-ハブティン小学校(サマー) (22～6月下旬) 活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 100名/日雇用	7M-ジョーン小学校(マシク) (1/8～6月下旬) 活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 45名/日雇用
7M-キートン小学校(サマー) (2/4～4月下旬) 活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 13名/日雇用	ルビブアムガール小学校(スクイル) (1/8～6月上旬) 活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 40名/日雇用
7M-イハラ女子中学校(サマー) (4/2～6月下旬) 活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 58名/日雇用	
7M-ミヤギ中学校(サマー) (4/2～5月中旬) 活動人数: 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 30名/日雇用	

障自人道復興支援活動(補修等)の概要(4月10日成果/道路、PHC、給水関連施設)	
給水設備の補修(ルルイ) (1/2～2/10) 活動人数: 給水設備の補修等 27名/日雇用 活動状況: 給水設備の補修等 27名/日雇用	給水設備の補修(ルルイ) (1/2～2/10) 活動人数: 給水設備の補修等 27名/日雇用 活動状況: 給水設備の補修等 27名/日雇用
7M-女子児童水補修(サマー) (3/29～5/9日曜休業実施) 活動人数: 給水設備の補修等 27名/日雇用 活動状況: 竣工式等(10/27)実施(11/27)実施(12/27)実施	7M-PHC補修(ルルイ) (2/7～4月下旬) 活動人数: 壁、電気配線の補修等 25名/日雇用
7M-バス通道の改修(サマー) (11/2～4月下旬) 活動人数: 床、壁、バス通道の改修及び舗装 30名/日雇用	7M-PHC補修(サマー) (12/24～4月下旬) 活動人数: 壁、電気配線の補修等 30名/日雇用
サマー市内道路(7M-シク地区・羊三叉路連絡) (第1期工事・2/1～4月下旬) 活動人数: 砂利舗装及びアスファルト舗装 30名/日雇用	コマ越分堀付帯道路補修(サマー・第1期) (1/19～4月中旬) 活動人数: 付帯道路の補修、砂利舗装及びアスファルト舗装 25名/日雇用
サマー市内道路(7M-シク地区道路) (第2期工事・4/4～7月下旬) 活動人数: 砂利舗装及びアスファルト舗装 8名/日雇用	7M-PHC補修(ワザイ) (12/20～4月14日) 活動人数: 壁、電気配線の補修等 10名/日雇用 活動状況: 4/14竣工式実施予定 * プライヤ サマー内 約150km



区分		サマーフ		クウェート		バグダット		バスラ		サウジ・スディ		ドバイ		国外		国内		【備考】 職員の変化及び 増減人員の内訳		
		定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員		増減人員	所在人員
5次支援隊	481	481	0 - 0	481	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	0 - 0	481	0 - 0	0		
5次要務 派遣隊	10	10	0 - 0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0 - 0	10	0 - 0	0		
業務支援隊	109	75	0 - 0	69	25	0 - 3	19	4	0 - 4	4	3 - 0	8	1	0 - 0	10	109	0 - 0	109	0 - 0	業務支援1名(09/28日よりサマーフ隊、電カ派遣7名(サマーフ)3名、(NW)7日よりドバイ隊、業務調整2名(09/15より)、業務調整1名(09/15)CVより帰隊
合計	600	566	0 - 0	560	25	0 - 3	19	4	0 - 4	4	3 - 0	8	1	0 - 0	10	600	0 - 0	600	0 - 0	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:6名、FOMA使用者数:2名(1週間のTV電話合計:25名、FOMA合計:46名)

装備の現況 (車両等)

		車 両															計			
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マ イ ク ロ	施 設	水 タ ン ク 車	燃 料 タ ン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大		浄 水 セ ツ ト	重 レ ッ カ	溶 接 車
IQ	サマワ	13	10	2	44	20	7	1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	187
	シャイバ																			
	バスラ				1	1														2
	タリル																			
	バクダット																			
	計	13	10	2	45	21	7	1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	189
KW	キャンプVA	1			1		2	1						6						11
	キャンプアリフジャン																			
	計	1			1		2	1						6						11
総 計		14	10	2	46	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	1	1	2	200

装備の現況 (武器)

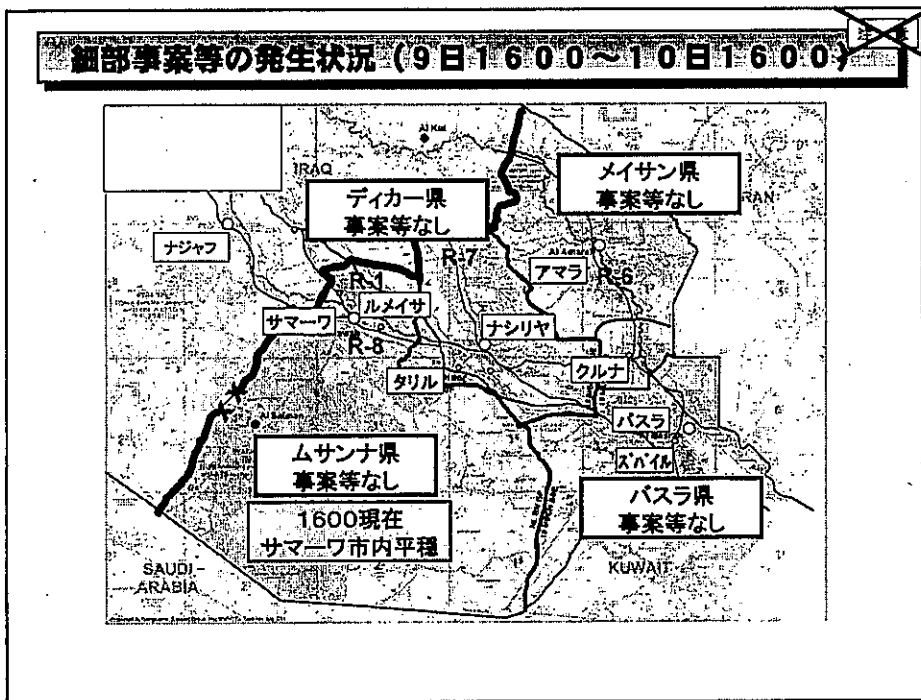
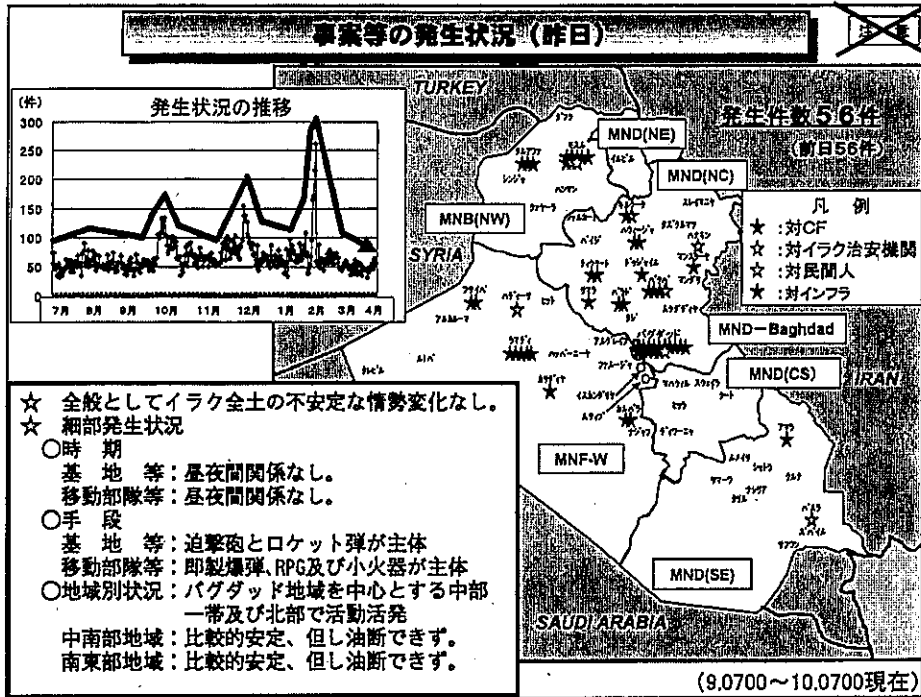
		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
IQ	サマワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
KW	キャンプVA							
	キャンプアリフジャン							
	計							
総 計								

装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	203	201	2	0	燃タ×1 吐出ポンプ圧力調整 バルブ摩耗 WAPC×1 床板亀裂	整備待ち 処置検討中
中型ドーザ	1	0	1	0	油濡れ(トルコン油圧ホース不良)	部品待ち
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	3	0	発電機コンプレッサ冷媒漏れ	整備調整中
コンテナスキャナー	2	1	1	0	No2:画像映らず	故障探求中
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	99	65	16	18	オイルシール不良×13 エンジントレーン不良×3	部品待×7 整備待×6 部品待×3
発動発電機(25kw)	70	63	5	2	オイルシール不良×5	部品待×5
発動発電機(60kw)	59	34	0	25		
発動発電機(180kw)	17	17	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良	後送中

装備品等の可動・不可動の状況②

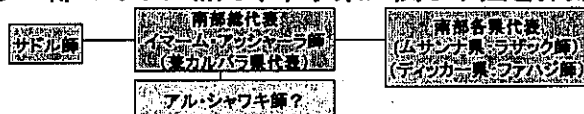
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離暗視装置(V7)						
微光暗視装置(V3)						
空中監視装置						



サドル派幹部がバグダッドで殺害

【概要】(9日読売インターネット記事でも同様記事掲載、ただし、名前の掲載はなし)

- バグダッド南部で、サドル派カルバラ県ナンバー2の「Sheikh Fadil Al-SHAWKI師」の乗った車が待ち伏せ(小火器射撃)され、同師が死亡、同乗の3名が負傷
- 9日の大規模集会に参加するためバグダッド中心部へ向かう途中
- 一部のサドル派は、本事案に関し米国を非難しているとの情報も



- ルメイサでは、報道(アル・アラビーヤTV)を受け、サドル派(支持者)が事務所に集結したが、特異動向なく解散
- サマーワのサドル事務所については特段の動きなし

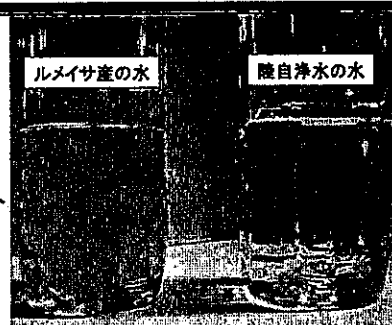
<評価>

- 犯人については不明(武装勢力との報道あり:AFP通信)
- サドル派が何らかの反応をするのは確実であり、可能性は低いが矛先が多国籍軍に向くことも予想されることから、動向には注目
- ⇒陸自の活動については、英軍等と連携しつつ判断する必要あり

宿营地周辺の給水事情に関する住民の不満

【概要:住民の主張】

- 2週間ほど前から宿营地脇のRO施設が故障しており給水が停止(実際は4日間)
 - ⇒ルメイサから低品質の水が給水車で供給
 - 4月6日ようやく再開
 - ルメイサからの水は塩分濃度が濃く、老人・子供が摂取した場合、下痢の原因
 - 夏に向け、故障されては困る
 - 水道局の対応は遅い(日本隊から当局に働きかけできないのか)
- 日本のROで作られた水は品質がよく大歓迎されている
 - ⇒ルメイサ産の水は お金を払うに値しない(水代は、5~6ドル/週(宿营地周辺))
- 周辺住民の一般家庭には1,000ℓ程度の水タンクあり
 - ⇒満タンで4~7日使用



<評価>

- ルメイサ産の水については、給水隊・衛生隊にサンプル提供
- ROで浄水された水が市民に不可欠な存在になっているのは事実
 - ⇒稼働・配水状況の確認は定期的を実施し、迅速な対応が重要
 - ⇒外務省案件でも地元の人には「日本隊の」という目で見ると連携・確認は必要

ムサンナ県の電力事情(2回目の実態調査)

【概要】

- 調査期間: 4月2日～6日の5日間(1回目は2月初旬)
- 調査地域: サマーワ市(4コ地区)、ルメイサ、マジッド、ブサイヤ、マムラハの8コ地域
- 調査方法: 各調査対象(1軒)の電気がきている時間を1h毎記入

【結果】

- サマーワ市の平均時間: 14.55h/日(2月: 7.75h/日)
- 傾向: 通電時間帯は2～8時台、12～14時台、20～22時台
- その他の地域
ルメイサ: 15.8h、マジッド: 11h、ブサイヤ: 14.4h

<評価>

- 前回(2月)のからは大幅に改善(サマーワ市内はほぼ2倍)
⇒調査母数が少なく県全体を網羅してはいないが、2月頃よりは良くなったとの市民の声(実際街の明かりも夜確認できる)もあり、改善されつつあるものと推測

市内にイラク陸軍特殊部隊を歓迎する横断幕

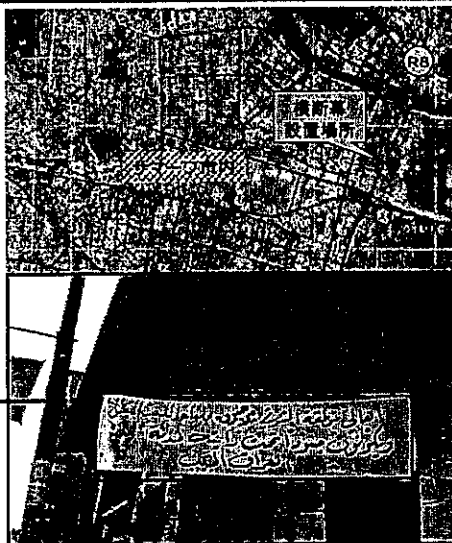
【概要】

○9日朝、市内8号線沿いにイラク陸軍特殊部隊「Wolf Forces」のサマーワへの展開を歓迎する内容の横断幕を確認

- イラク軍内に存在する部隊か否かは確認中(英軍等)
- 新たなイラク軍部隊のサマーワへの展開は確認されていない(イラク警察の狙撃部隊をバグダッドで訓練するという話はある)
- 市民の間には、陸軍情報部隊はひそかに展開しているとの噂あり

○横断幕の内容

「シャルギ地区の住民は、「ウルフ・フォース」の英雄達を心から歓迎致します。そして我々は、わが祖国イラクの旗の下に奉仕する兵士となるでしょう」



<評価>

- 部隊の存在も含め不明な点が多いため、引き続き情報収集実施

イラク全土の全般情勢評価 (4.10)

(4月7日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に、中北部において武装勢力による多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続(北部(モスル)での攻撃増加) ●国民議会開催に連携した施設・多国籍軍/イラク治安部隊への攻撃急増の傾向は特に見られず(総件数は減少傾向) 	3/7追加 3/25追加
スンニ派過激派	●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・暫定政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)	
パース党残党	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵の再構築実施	
トレンド (特異事項)	<ul style="list-style-type: none"> ●不発弾処理部隊を狙ったIEDが増加傾向(9月以来5件) →最初のIEDの下に2番目が隠されており処理時に爆発 ●偽物IEDが増加傾向(不発弾処理部隊の対処手順を観察か) 	4/5追加

イラク南東部の全般情勢評価 (4.10)

(4月9日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	比較的安定→多国籍軍/SCIRI(シーア派政党)に対する脅威情報	3/10追加
スンニ過激派 国際テロリスト パース党残党	<ul style="list-style-type: none"> ●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●パース党残党による多国籍軍(ヘリ含む)への攻撃の可能性 	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●行政機関への勤務、貿易の促進を提唱 ●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 →最近の攻撃はサドル派民兵関与の可能性あり ●民兵組織の再構築→将来的にはイラク治安部隊参加を企図 ●幹部殺害事案に関連し、多国籍軍批判強める可能性あり 	3/12追加 4/9追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> ・IED・自動車爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出し ・カージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生 ・ASRサークル路面状況悪化(タンバは4/20開通予定) 	
タリル空港	<ul style="list-style-type: none"> ・食堂に対する自爆テロ情報(乗者を装い)あり ・IED・自動車爆弾、不発弾、空港への迫撃砲攻撃に警戒 	3/14追加

ムサンナ県の全般情勢評価 (4.10)

(4月9日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	・比較的安定、しかしながら油断は出来ず ・英軍に対する市民の反応は、「様子見」の状態か →明確な敵意等の表示は市内で見られず	3/27追加 3/13追加
スンニ過激派 国際テロリスト	・スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための準備等のため存在する可能性あり	
サドル派	・切迫した緊張感なし(蘭・英軍とサマーワ代表会談) ・サドル派民兵については特異動向なし(警察情報) ・幹部殺害事案に関連し、多国籍軍批判強める可能性あり	3/5追加 4/9追加
部族関連	土地交渉等に不満を持つ一部の部族関係者が迫撃砲、又はロケットによる攻撃(脅し)を実施する可能性	
選挙関連	アルバイーン終了につき、各種デモ(反知事・雇用・サドル派等)が突発的に生起する可能性→市内活動は注意	4/3追加

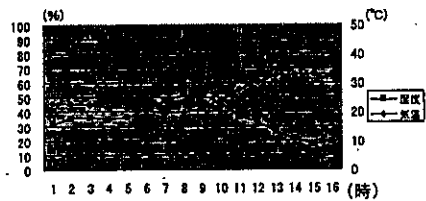
現地の気象情報

報告内容

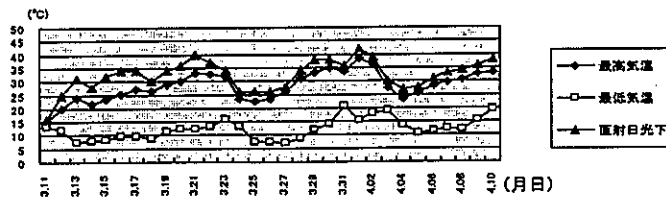
サマータイム

日の出 : 0636
 日の入り: 1924
 天 候 : 曇りのち晴れ
 気 温 : 最高33.0°C、最低19.4°C
 : 最高38.0°C(直射日光下)
 湿 度 : 35.2%
 風 速 : WNW 1~4 m/s

気温・湿度推移(サマータイム)



月間推移







4月1日(月)の活動予定

サマーワ本隊			
群長(J1)	対外調整(J21)	対外調整(J22)	施設支援(J71)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
1130-1330:来訪者対応	0850:宿営地発 0920-1130:保健局定例会同及び県医薬品倉庫医業技術指導(サマーワ) 1200:宿営地着	0820:宿営地発 0845-0915:アル・カワリズミ小学校写真配布(サマーワ) 0930-1100:道路橋梁局定例会同(サマーワ) 1130:宿営地着	0810:宿営地発 0930-1040:ルメイサスタジアム完成点検 1200:宿営地着
1615-1645:イブニング・ミーティング			
	1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)		
	人員18名 車両4両 (LAV×4)	人員16名 車両3両 (LAV×2) (HMV×1)	人員18名 車両4両 (LAV×4)

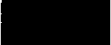

4月1日(月)の活動予定

サマーワ本隊			
施設支援(J72)	施設支援(J73)	医療支援(J8)	日英CIMIC会議及び(J9)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
0830:宿営地発 0900-1030:サマーワ市内水道管施工状況確認 1100:宿営地着	0800:宿営地発 0910-0950:フワイシュリPHC現地偵察(ダラージ) 1010-1050:ダラージPHC現地偵察 1200:宿営地着	0805:宿営地発 0835-1230:総合病院医復技術指導(サマーワ) 1300:宿営地着	0900:宿営地発 0930-1300:キャンプ・スミッティ 1330:宿営地着
1615-1645:イブニング・ミーティング			
	1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)		
人員15名 車両3両 (LAV×2) (HMV×1)	人員15名 車両3両 (LAV×2) (HMV×1)	人員20名 車両4両 (LAV×3) (HMV×1)	人員10名 車両2両 (LAV×2)

4月1日(月)の活動予定

サマーワ本隊			
ルートチェック及び偵察(J10)	KW分遣班の行動(JKW)	GRF(J20)	役務警備員配置(S6)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
	1400:バスラ基地発 1510:ナビスタ 1700:CV着		0530:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1130:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1930:宿営地～運河警戒位置 ～宿営地
1615-1645:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
	人員2名 車両1両 (LAV×1) バスラ基地～ナビスタ間 英軍コンボイ警護下で移動		警備中隊計画

4月1日(月)の活動予定

サマーワ本隊			
警衛(S11)	浄水活動(S12)	宿営地内工事・作業(S13)	群主力の行動(S15)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
	0730-1200:大量送水システム 整備・運転	0800-1600:医務室耐弾補修 作業 0800-1600:耐弾性強化施設 構築作業 (出島プレス地区) 0800-1600:耐弾CP機の整備 0800-1600:コンテナ再配置作業	0800-1600:宿営地内業務
1615-1645:イブニング・ミーティング		1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
	給水隊計画	施設隊等計画	群S-3計画

4月11日(月)の活動予定

サマーワ本隊			
空中監視活動(S16)			
0810-0830:モーニング・ミーティング			
0730-0730			
1615-1645:イブニング・ミーティング 1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)			
群S-2計画			

4月11日(月)の活動予定

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・ 検品・車両点検 ・ 現地調達 ・ 業者調整 ・ バスラ業務調整・移動支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務

ルメイサ女子中学校竣工式(1/2)

別紙第1



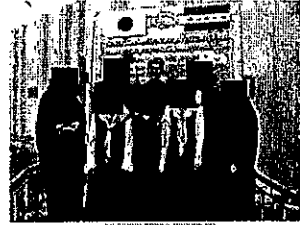
群長デニフカド
(右はルメイサ野原会館長)



群長スピーチ

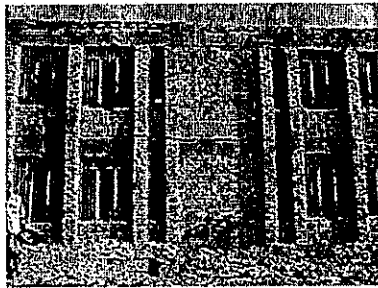


式典に参加した女子学生

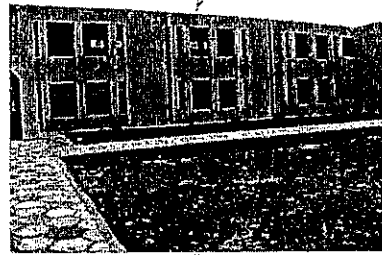


記念撮影

ルメイサ女子中学校竣工式(2/2)



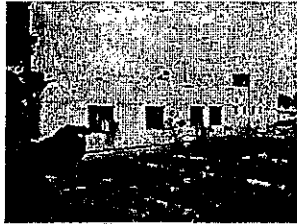
before



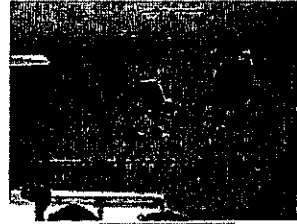
after

ビルPHC現地偵察

別紙第2



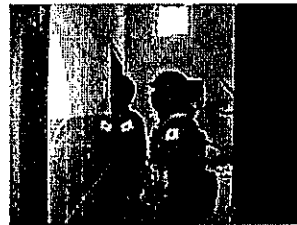
PHC全景



内部の状況

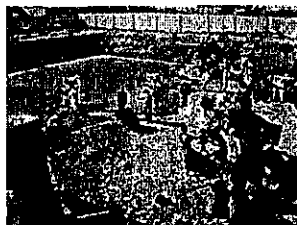


現地偵察中の隊員

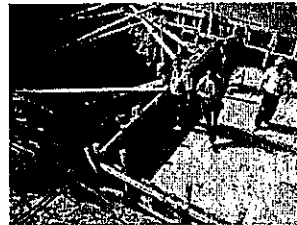


ワルカ浄水場施工状況確認

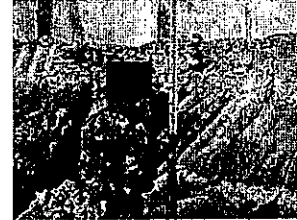
別紙第3



施工中の状況



施工状況確認中の隊員



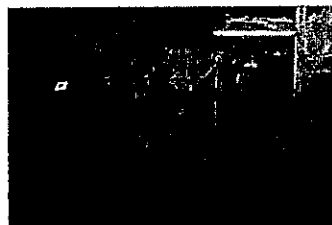
日英衛生担当者会同



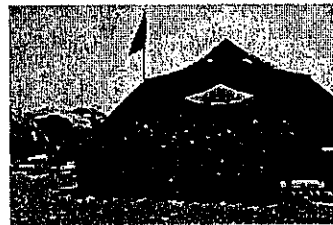
出迎えの様子



衛生隊長によるBFの様子



医務室研修



医務室前の記念撮影

モーニングミーティング (10.08.10)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項:
一 特になし。

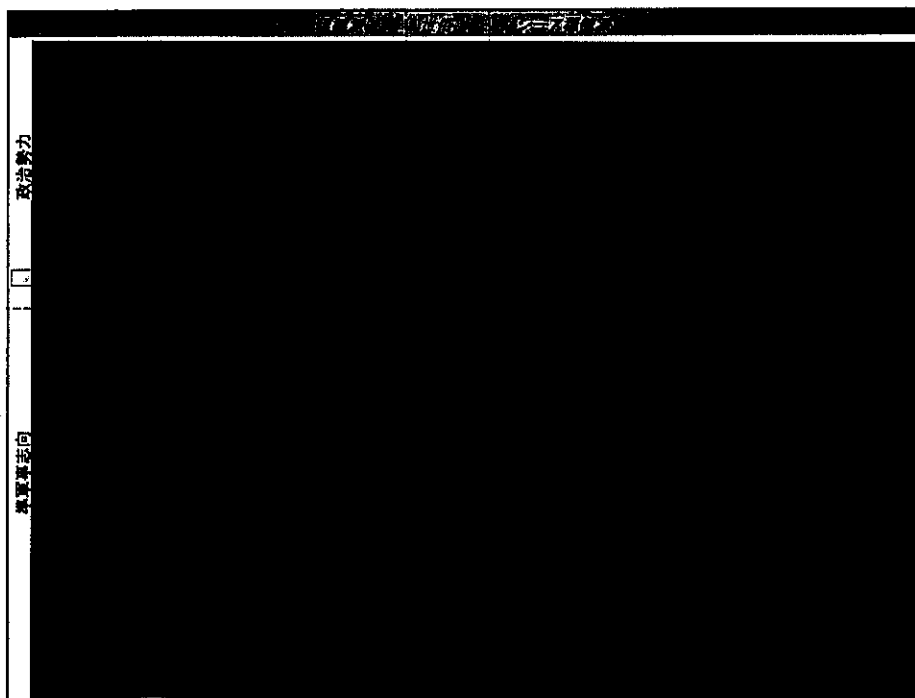
アフタヌーンミーティング (10.6.15)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項
一日々の生活の中で、笑顔を絶やさないことや適度にリラックスすることは大切である。ミーティングで軽口や笑い声が出ることは、適度にリラックスしている証拠である。そのことと、業務において気を抜くことは明確に違う。引き続きリラックスしながらも、抜けないように仕事をしてもらいたい。
一 各自「〇〇したい」という意識・意志を持って仕事をせよ。意識・意志のないところに、良い仕事は生まれない。自らの責任の中でやりたいことをやらなければ、仕事はおもしろくないものである。毎日、少しの時間でいいから、各自の業務の中で、自らの責任の下のやりたいのかを考えて仕事に取りかかるようにせよ。

区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED] バグダッドは [REDACTED] モスルは [REDACTED]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) C2勤務 昼間 (0900-2100) 勤務: [REDACTED] 夜間 (1930-0730) 勤務: [REDACTED] (2) 情報収集及び情報資料の送付等 ア 葉支隊及び統率情報要求対応 ムサンナ県以外のCIMIC情報収集継続 (3科) イ C2スタッフ送付件数 12件 (3) 隊長のSNRカンファレンス参加に関する調整 (4) SNRレポート作成 (5) MNC-I LO会議参加 会議の内容については、明日報告
4 明日の予定	情報収集及び業務調整
5 その他 (備考)	なし

区分	内容
1 警戒態勢等	バスラ空港 [REDACTED] ・脅威レベル: [REDACTED] ・警戒態勢: [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 輸送隊等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、豪軍展開関連、BLUE on BLUE関連、MND(SE) [REDACTED] 関連 (3) 定例情報収集: [REDACTED] (4) 定例会議への出席: 司令部朝会議・夕会議、J2認識統一会議、J3認識統一会議 (5) 指揮官会議等調整 (6) クウェート分遣隊 [REDACTED] 受入及び [REDACTED] クウェート帰隊 (異状なし)

区 分	内 容
4 明日の予定	(1) コンボイ等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応、定例情報収集 (3) 定例会議への出席 (4) 指揮官会議等の調整 (5) 連絡班長クウェート移動(業務調整)
5 その他(備考)	特になし



政治勢力

政治勢力

クウェート分遣班業務報告

17.4.10

全 般

○国内情勢等 ○人員・武器等異状なし ○人員報告:所属人員24名、事故人員6名(戦力回復3名、サマーワ業務支援1名、バスラ業務調整2名) 現在員18名 ○支払業務、現地調達、業者調整、バスラ業務調整等実施	○天候:曇り ○気温:22~34℃ (直射日光下の最高気温36℃)
--	---

本日の活動状況

恒常業務	その他
○支払業務(クウェート市内) ○現地調達(クウェート市内) 消耗品	○バスラ業務調整・移動支援 ・分遣班2名がLAVIによりバスラへ陸路移動し業務調整 ・バスラLOのバスラへの移動支援

明日の予定

恒常業務	その他
○検品・車両点検(クウェート市内) 燃料の検品・輸送車両の点検 ○現地調達(クウェート市内) 消耗品 ○業者調整(クウェート市内) 補給関連業者	○バスラ業務調整・移動支援 ・バスラで業務調整中の分遣班2名がLAVIにより陸路移動し帰隊 ・バスラLOのバスラへの移動支援

その他(教訓・要望事項等)

特になし。